

小学部

遊びの指導チェックリスト

大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校

児童名

チェックリストの記入にあたって

〈チェックリストの意義〉

○遊びで育つととらえている要素についての到達度をチェックする

遊びの指導で育てようとしている側面の各要素について子どもがどの程度到達しているのかをとらえるものであり、チェックすることを通して、子どもの全体的な位置を知ることができる。

○遊びの指導で子どもがどのように変容したのかを把握するもの

遊びの指導は、小学部において6年間行われるが、毎年同じことを繰り返さないためにも過去の記録を統一した視点で把握することは大切である。また、こうして記録を残していくことにより、子どもの変容やその経緯を把握することができる。

○年間指導目標、育てたい子ども像を決める際の資料になるもの

こうしてとらえた実態は、子どもの発達がスムーズに行っている面とそうでない面が一目でわかるとともに、変容の早さ、発達の偏りなどもとらえることができ、年間指導目標をはじめ、題材目標などを設定する際の大切な手がかりとなる。

〈記入の仕方〉

☆原則として、チェックのために時間を設定したり、場面を設定したりするのではなく、日常の学習を通して記入する。つまり、1つの題材を終了するごとに記入をしたり、日常の活動の中で特記的な事項はその要素、段階と関係する欄に記入したりするということである。

☆「・」のチェック事項については、その事項と同じ内容を指導したときのみ以下の要領で記入する。

*いつ（平成〇年〇月）実施したのかがわかるようにする

*達成状況をチェックする

○…設定している活動ができた

△…設定している活動ができた、できなかったりした

×…設定している活動ができなかった

☆「活動の様子」の記入欄には、「・」で示していない活動について記入する。このとき、指導した要素と段階の同じ欄に以下の要領で記入する。

*いつ（平成〇年〇月）実施したのかがわかるようにする

*遊びの名称と指導した活動並びにその達成状況を記入する

○、△、×は、「・」に同じ。

◎ 態度的側面

自 発 性	Ⅲ 段 階	○「××があるよ」などの声かけを聞いて、活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		○自分から遊具を取って活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
	Ⅱ 段 階	○側にある遊具を取って、指示を聞いたり、仕方を見たりして活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		○側にある遊具を取って、自分から活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
	Ⅰ 段 階	○遊具を受け取って、指示を聞いたり、仕方を見たりして活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
			< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		1. 感触を楽しむ段階 素材を嗅ぐ、なめる、振れるなど五感を通して素材の性質を知ろうとしたり、確かめようとする段階	2. 行為そのものを楽しむ段階 何かを作るというような意図や目的は感じられないが、素材に対して積極的に働きかけ、活動そのものや、その結果を楽しんでいるかのような段階	3. 目的的な活動をする段階 明らかにある動作やその結果・効果に興味を持ち、その繰り返しを楽しんだり、できたものに対して名前をつけたりする段階	

◎ 態度的側面

持 続 性	Ⅲ 段 階	○興味のある遊びを30分以上続 けて活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
	Ⅱ 段 階	○興味のある遊びを20分くらい 続けて活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
	Ⅰ 段 階	○興味のある遊びを10分くらい 続けて活動する	< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		< 年 月)	< 年 月)	< 年 月)	
		1. 感触を楽しむ段階 素材を臭う、なめる、振れるなど五感を 通して素材の性質を知ろうとしたり、確 かめようとする段階	2. 行為そのものを楽しむ段階 何かを作るというような意図や目的は感 じられないが、素材に対して積極的に働 きかけ、活動そのものや、その結果を楽 しんでいるかのような段階	3. 目的的な活動をする段階 明らかにある動作やその結果・効果に興 味を持ち、その繰り返しを楽しんだり、 できたものに対して名前をつけたりする 段階	

◎ 運動的側面

	I 段階 (1~3歳)	II 段階 (3~5歳)	III 段階 (5~6歳)
	○乗り物に座って乗ったり、両足で跳びはねたりして、バランスを取って活動する	○バランスを取りやすい乗り物に乗ったり、台の上などを移動したり、両足や片足で前に移動したりして、動きの変化に合わせてバランスを取って活動する	○乗り物を操作しながら乗ったり、高い所や狭い場所を移動したり、両足や片足で跳びはねて方向をかえて移動したり、急激な動きの中で方向を変えたりしてバランスを取って活動する
平 衡 性	・乗り物遊びで、揺すり木馬・揺すり椅子などに座って揺らす		
	・固定遊具遊びで、座って滑り台を滑る		
	・乗り物遊びで、教師の引っ張るスクーターボードに座って乗る	・乗り物遊びで、バランスボードの上に立つ	・乗り物遊びで、バランスボードに乗って前後、左右に移動する
	・固定遊具遊びで、背中をゆっくりと押されてブランコに乗る	・固定遊具遊びで、ブランコに座ってこいだい、立ってこいだいする	・固定遊具遊びで、ブランコをこぎながら、立ったり、座ったりする
		・乗り物遊びで、スプリングボードに乗って進む	・乗り物遊びで、ホッピングに乗って、前後、左右に移動する
		・乗り物遊びで、二輪スクーターや補助つき自転車に乗る	・乗り物遊びで、自転車に乗る
			・乗り物遊びで、一輪車に乗る
	・探検ごっこで、岩に見立てた台の上に両足で立つ	・探検ごっこで、岩に見立てた台の上に移って、片足で立つ	・探検ごっこで、岩に見立てた幅の狭い台に移って、両足や片足で立つ
	・表現遊びで、うさぎになってその場で両足跳びをする	・表現遊びで、うさぎになって両足跳びで前後に進む	・表現遊びで、うさぎになって両足跳びで前後・左右に跳ぶ
	・トランポリンを使って、手すりを持って両足で跳びはねる	・トランポリンを使って両足で跳びはねる	・トランポリンで高く跳びはねたり、横に回ったりする
	・探検ごっこで、橋に見立てた平均台の上を歩いたり、方向変換をしたりする	・探検ごっこで、橋に見立てた高い平均台を渡ったり、後ろ歩きしたりする	
・ゴム跳びで、膝ぐらいの高さをまたいで越える	・ゴム跳びで、膝ぐらいの高さを飛び越す	・一人でなわとびをする	
	・ケンパー遊びで、片足で数歩跳ぶ	・ケンパー遊びで、輪に合わせて方向を変えながら片足で跳ぶ	
・相撲で、押されても倒れないように足をふんばる	・相撲で、押されたり、引かれたりしても、倒れないように足をふんばる	・相撲で、強く押されたり、引かれたりしても倒れないように足をふんばる	
活動の記録	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)

◎運動的側面

	I 段階 (1~3歳)	II 段階 (3~5歳)	III 段階 (5~6歳)
協 応 性	○自由に手を使って、いろいろな活動をする	○方向を変えたり道具を用いたりして、手を使って活動したり、足を使って自由に活動したりする	○手や足を使って、方向や力の強弱をつけて活動したり、相手や物の動きに合わせて活動したり、手と足を同時に使って遊具を操作して活動したりする
	・ボーリング遊びで、ボールを置いて、両手で押し出すようにして転がす	・ボーリング遊びで、少し離れた的へ、ボールを転がして当てる	・ボーリング遊びで、遠くに置いた的へ、ボールを転がして当てる
	・ボール遊びで、教師にボールを投げる	・ボーリング遊びで、両手でボールを持って転がす	・ボーリング遊びで、片手でボールを転がす
	・風船遊びで、風船を胸で抱くようにして両手で受けとめる	・的あて遊びで、少し離れた的へ、玉を投げて当てる	・的あて遊びで、遠くに置いた的へボールを投げてあてる
	・積木遊びで、4~5個の積木で塔を作る	・的あて遊びで、オーバーハンドやアンダーハンドで玉を投げる	・的あて遊びで、体全体を使ってオーバーハンドやアンダーハンドで玉を投げる
	・輪投げ遊びで、輪投げ棒に輪を通したり、そばに置いた輪投げ棒に上から落すようにして投げたりする	・転がし野球で、相手が投げたボールを両手で受けとめる	・転がし野球で、相手が投げたボールを片手で受けとめる
	・風船遊びで、吊るした風船をラケットで打つ	・まりつき遊びで、大きなボールを弾ませてつかむ	・まりつき遊びで、数回ボールをつく
	・積木遊びで、10くらいの積木で塔を作る	・積木遊びで、高く倒れないように積んで塔を作る	
	・輪投げ遊びで、少し離れた輪投げ棒に、輪を投げて入れる	・輪投げ遊びで、遠くに置いた輪投げ棒に輪を投げ入れる	
	・転がし野球で、転がしたボールをバットで打つ	・野球遊びで、いろいろな速さのボールをバットで打つ	
	・サッカー遊びで、転がってきたボールをける	・サッカー遊びで、走りながらボールをける	
	・サッカー遊びで、少し離れた的へボールをけてあてる	・サッカー遊びで、遠くに置いた的へボールをけてあてる	
	・川跳び遊びで、岩に見立てた台から両足で跳び降りる	・川跳び遊びで、岩に見立てた台から飛び降りて、つま先から着地する	
	・乗り物遊びで、三輪車をこいで角を曲がる	・乗り物遊びで、道に沿って自転車に乗る	
活 動 の 記 録	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)

◎運動的側面

	I 段階 (1~3歳)	II 段階 (3~5歳)	III 段階 (5~6歳)
柔 軟 性	○体の各部を曲げたり、伸ばしたりして活動する	○全身を使って体を曲げたり、伸ばしたりして活動する	○全身をなめらかに曲げたり、伸ばしたりして活動する
	・表現遊びで、魚になって、手を横に広げるなどする	・表現遊びで、象になって手を鼻のようにぶらぶら動かすなどする	・表現遊びで、蝶になって手を羽のように動かすなどする
	・表現遊びで、うさぎになって膝を曲げて跳び上がる	・表現遊びで、うさぎになって、膝を曲げ、手をふり、跳び上がったたり、前に跳んだりする	・表現遊びで、うさぎになって連続して膝を曲げ、手を振り、跳び上がったたり、前に跳んだりする
	・ブランコに座り、膝を曲げたり、伸ばしたりする	・ブランコに座り、ブランコの動きに合わせて膝を曲げたり、伸ばしたりしてこぐ	・ブランコに立って乗り、ブランコの動きに合わせて肘や膝を曲げたり、伸ばしたりしてこぐ
	・輪くぐり遊びで、輪の前に立ち止まって腰をかがめ、歩いてくぐる	・輪くぐり遊びで、並んだ輪を歩きながら腰をかがめてくぐる	・輪くぐり遊びで、並んだ輪を腰をかがめてくぐる
	・表現遊びで、あひるになってお尻を振る	・転がし野球で、腰をひねってバットを振る	・乗りもの遊びで、バランスボードに乗り、腰をひねって前後、左右に移動する
・表現遊びで、どんぐりになって横向きになって寝返りをうつ	・表現遊びでどんぐりになって横回りやでんぐり返しをする	・表現遊びで、どんぐりになってゆっくりとでんぐり返しをする	
活 動 の 記 録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎運動的側面

	I 段階 (1~3歳)	II 段階 (3~5歳)	III 段階 (5~6歳)
	○合図に合わせて動き始めたり、止まったりしながら方向を変えて活動する	○相手や物の動きに合わせて、早く動き始めたり、止まったりしながら、速度の調節や方向転換をして活動する	○相手や物の動きに合わせて、すばやく動き始めたり、止まったりしながら、速度の調節をしつつ方向転換をして活動する
毎 日 活 動 の 記 録	・風船遊びで、教師と風船のやりとりをして風船を追いかけて取る	・転がしドッチで、転がってきたボールを追いかけて取る	・野球遊びで、友だちが打ったボールの方向を見て追いかけて取る
	・探検遊びで、歩きながら岩に見立てて置いた箱をよけて進む	・探検遊びで、鬼に捕まらないように走りながら岩に見立てて置いた箱をよけて進む	・転がしドッチで、ボールの転がった方向にすぐに向きを変えるなどして、友だちが転がしたボールに当たらないように避ける
	・表現遊びで「ぞうさん」等の曲に合わせて教師を追いかけて歩いたり、走ったりする		・鬼ごっこで、鬼の追いかける早さに合わせて、鬼に捕まらないように体の向きを変えるなどして逃げる
	・探検遊びで、歩きながら曲がった道に沿って歩いて行く	・追いかけて玉入れで、走りながら方向を変えて、教師の後を追いかけて籠に玉を入れる	・転がしドッチで、ボールにぶつからないようにとっさに止まったり、体の向きを変えてボールをよけたりする
	・表現遊びで、「ぞうさん」や「とんぼ」の曲に合わせて歩いたり、走ったりして、曲が終わったら止まる		
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)

◎ 社会的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2~3歳)	III 段階 (4~5歳)
交遊の広がり	○教師とやりとりなどして遊ぶ	○仲のよい友だちや数人の友だちとやりとりなどして遊ぶ	○多くの友だちとやりとりなどして遊ぶ
	・教師のまねをしながら、音の出る玩具をたたいたり、振ったりして遊ぶ	・友だちと嫌がらずに手をつなぎ「かごめ、かごめ」をする	・「狼とこやぎゲーム」で友だちを勝って一緒に逃げる
	・教師にボールを転がしたり、教師のボールを受け取ったりする	・お家ごっこでお客さんに座ぶとんやごちそうを配る	・売る人、買う人に分かれて友だちと一緒にお店ごっこをする
活動の記録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎ 社会的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2~3歳)	III 段階 (4~5歳)
ル ー ル ・ 約 束 の 遵 守	○教師の指示や合図に従って遊ぶ	○簡単なルールのある遊びをする	○グループを作り、ルールを守って遊ぶ
	・玉入れ遊びで、「用意、始め」などの合図を守って玉を投げる	・乗り物遊びで、教師の指示を聞いて三輪車に乗る順番を待つ	・野球遊びで、順番を守って打つ
	・ボーリング遊びの後、教師と一緒にボールなどの片づけをする	・ボーリング遊びで、線の外側からボールを転がしてピンを倒して遊ぶ ・ボーリング遊びの後、指示を聞いてボールなどの片づけをする	・郵便ごっこで局長は、郵便物を受け取ったら、スタンプを押して配達係に渡す ・野球ゲームの後、進んで使ったボールやバットを片づける
活 動 の 記 録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎ 社会的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2~3歳)	III 段階 (4~5歳)
意 志 の 伝 達	○教師にして欲しいことを身振りや声で要求する	○したいことや欲しいものを動作や言葉で要求する	○自分の思っていることを友だちに伝えたり、教師と一緒に話し合ったりする
	・ボーリング遊びで転がすボールを、手を差し出して要求する	・お店ごっこで、パン屋さんに行って、ほしいパンを言ったり、指さしたりする	・お店ごっこで「××を下さい」「何がいらいますか」など言葉で意志を伝える
		・電車ごっこで降りたいときは、手を挙げて降りることを知らせる	・教師と一緒に話し合う中で「運転手になりたい」「△△さんになりたい」など、なりたい役や一緒にしたい友だちを言う
			・郵便ごっこで、教師と一緒に話し合って役を決めるとき、みんなが同じ役だと郵便が届かないことを話すなどして、役を譲り合って決める
活 動 の 記 録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎ 社会的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2~3歳)	III 段階 (4~5歳)
協力	-	○役割を分担したり、交代したりして、教師とやりとりをしあって活動する	○役割を分担したり、交代したりして、友だちとやりとりをしたり、助け合ったりして活動する
	※「狼とこやぎゲーム」で、教師や友だちと手をつないで一緒に活動する	<ul style="list-style-type: none"> ・電車ごっこで、お客である教師の乗る合図を見て、駅に電車を止めて、お客を乗せる ・配りっこで配達係になって、教師に荷物を届ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・砂遊びで友だちと一緒に高い山や長い川を作る ・病院ごっこでお医者さんになって痛いところを尋ねたり、患者さんになって痛いところを言ったりして遊ぶ ・お店ごっこで売る人、配達する人、買う人などの役を交代して遊ぶ
活動の記録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎ 知的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2歳)	III 段階 (3~5歳)
観 察	○物を触ったり、まとめたり、壊したり、たたいたりして、音を出すなどする	-	-
	・シャボン玉を追いかけて割る		
	・砂遊びで、砂や土を握ったり、ばらまいたり、盛り上げたり、踏んで壊したりする		
	・積み木で、積み上げたものを倒す ・音出し遊びで、音の出るものを棒などで自由にたたく		
活 動 の 記 録	(年 月)		
	(年 月)		
	(年 月)		
	(年 月)		

◎ 知的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2歳)	III 段階 (3~5歳)
弁 別	○よく使う物の名前を言うと指さしたり、赤と白などの色や、丸や四角などの形を見分けたりする	○見なれた物や動物・乗り物の名前を言ったり、幾つかの色や形を見分けて選び出したり、違いの大きさや量を見分けて言ったり、尋ねられると「マル、カケ」を答えたりする	○いろいろなものを仲間ごとに分け、その名前を言ったり、様々な色や形を見分けて選んだり、大小や量を比べたり、簡単な勝ち負けの判定をしたりする
	・玉入れで赤い玉と白い玉の中から「赤(白)を取って」と言われ、選んで投げる	・魚つりで「赤くて丸い魚をつって」などと言われて、その魚を探してつる	・積み木遊びで、いろいろな形が混ざった中から四角や丸や棒を選んで組み立てて遊ぶ
	・積み木遊びで2つの形の中から交互に並べる		
		・ダンボール遊びで、「大きい箱に入ろう」などと言うと、大きい箱を選んで入れる	・的当てで、いくつかの的の中から大きい的を選んで玉を投げる
		・玉入れで、聞かれると多い方のかごをさす ・魚つりで、手で魚を取った時などに「いいのかな」と聞くと、「マル」とか「カケ」と答える	・玉入れで、2つのかごに入った玉を数えて多い方を言う ・相撲で縁から出たかどうかや手やお尻が地面についたかどうかを見て勝った方をさす
・「ボールは」と言うと、ボールをさす	・乗り物ごっこで、電車の模型や切符を見て名前を言う ・動物ごっこで、鳴き声を聞くと、その名前を言う	・カルタ取りで、動物や果物の仲間など同じ仲間のカードを集める ・お店屋さんごっこで、チョコレートやガムの並んだ店をお菓子屋と言う	
活 動 の 記 録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >

◎ 知的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2歳)	III 段階 (3~5歳)
対 応	○同じ物を一緒にしたり、人に一つずつ物を配ったり、簡単な指示に答えたりする	○同じ色・形の物を集めたり、幾つかの物を一つずつに配ったり、役柄の中で簡単な問いに答えたりする	○同じ種類の物を集めたり、役柄に必要な道具を用意したり、役に応じた台詞で答えたりする
	・玉入れで、赤の玉を赤のかごに投げ入れる	・魚つり遊びで、同じ色で同じ形の魚や同じ模様の魚を釣る	・お店屋さんごっこで、ガムの絵の所にガムを、チョコレートの絵の所にチョコレートを並べる
	・砂遊びで作った団子を先生や友だちのところに配る	・お家ごっこで、家族の一人ひとりにお茶碗とはしを配る	・お家ごっこで、お母さんにエプロンをお父さんにネクタイを用意する
	・ボール遊びで「ボールを投げて」と言うとボールを投げる	・電車ごっこで、教師に「乗る人はいませんか」と聞かれて、「乗ります (乗りません)」と答える	・電車ごっこで、運転手になり、車掌さんの「みんな乗りました」の合図に「出発します」と答えて電車を動かす
活 動 の 記 録	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)

◎ 知的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2歳)	III 段階 (3~5歳)
模 倣	○簡単な動き・言葉や物の並べ方や積み方をまねる	○人や動物の動きや言葉を繰り返してまねたり、簡単な形をまねて作ったり、描いたりする	○幾つかの動きや台詞を順番にまねたり、意味のある形をまねて作ったり、描いたりする
	・ボール遊びで、教師がするのを見てボールを投げたり、けったりする	・動物ごっこで、教師や友だちがするのを見て象になり手を鼻にして振る、兎になって跳ぶなどする	・お店屋さんごっこで、売る人になり、教師が言うのをまねて「いらっしゃいませ、何がいますか、ありがとうございます」などと言ったり、品物を渡す・お金をもらう・礼をするなどの動作をしたりする
	・教師の言う「はい」や「ちょうだい」を繰り返して言う	・汽車ごっこで、決められた役のことばを先生が言った後に「乗ります」などとまねて言う	・積み木遊びで、教師の作った手本をまねて四角を3つ並べて橋を作ったり、下から4、3、2、1個と重ねてピラミッドを作ったりする
	・段ボール箱遊びで、教師がするのをまねて積んだり、並べたりする	・積み木遊びで、教師や友だちがするのをまねて、四角の上に三角を置くなどして家を作る	・砂遊びで、教師や友だちがするのをまねて砂の上に道や線路を描く
活 動 の 記 録	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)
	(年 月)	(年 月)	(年 月)

◎ 知的側面

	I 段階 (0~1歳)	II 段階 (2歳)	III 段階 (3~5歳)
創 作	○砂を盛って山を作ったり、丸めた粘土やダンボール箱や積み木を団子や乗り物に見立てて簡単な動作や言葉をつけて活動したりする	○同じ形を並べて何かを作ったり、表現遊びで架空のものになり、動作や台詞を言ったり、簡単なごっこ遊びで決められた役になって活動したりする	○いろいろな形を組合せて物を作ったり、表現遊びでいろいろなものになったり、ごっこ遊びで道具を場面を作ったり、役や台詞を考えたりして活動する
	・砂遊びで、「山を作るよ」と言われて砂をもって山を作る	・積み木遊びで、四角に並べて線路を作る	・積み木遊びで、いろいろな形の中から四角や丸や棒を選んで車を作る
	・粘土遊びで、作った団子を「パクパク」と言いながら、口を動かして食べる ・ダンボール箱や積み木を自動車や汽車にして、押して遊ぶ	・怪獣ごっこで、テレビの怪獣を見て、手を大きく広げたり、「ガオー」と言ったりして怪獣になる ・お家ごっこで、人形を子どもに見立てて御飯を食べさせるなどして遊ぶ	・表現遊びで、手を横に回しながら「シュッシュッポッポッ」と言っ て汽車になって遊ぶ ・積み木やポンボールなどを使って家を作り、お家ごっこや学校ごっこをし、自分たちで役を作って動作や台詞を言って遊ぶ
活 動 の 記 録	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >
	< 年 月 >	< 年 月 >	< 年 月 >